

平成17年度動物愛護管理功労者大臣表彰の受賞候補者

○ 個人

受賞者	むらかみ あさこ 村上 朝子 栃木県宇都宮市
主要功績	(社)動物福祉協会栃木支部の設立及び運営において中心的な役割を果たすとともに、捨て犬及び捨て猫に対する電話無料相談や避妊・去勢の治療ボランティアとして尽力する等、長年にわたり動物の愛護と適正な飼養に貢献。

受賞者	しなの れいこ 信濃 禮子 千葉県千葉市
主要功績	捨て犬及び捨て猫の保護と新しい飼い主探しをボランティアとして献身的に続けるとともに、自作の紙芝居を活用した動物愛護に関する普及啓発に尽力する等、長年にわたり動物の愛護と適正な飼養等に関して貢献。

受賞者	おがみ たきお 尾上 多喜雄 東京都豊島区
主要功績	(社)日本愛玩動物協会の理事長として、動物の愛護と適正な飼養についての指導を行う者の各都道府県の組織の設立に中心的な役割を果たすとともに、指導者の発掘と育成に尽力する等、長年にわたり動物の愛護と適正な飼養に関し貢献。

受賞者	おおた まさえ 太田 成江 神奈川県横浜市
主要功績	神奈川捨猫防止会の設立及び運営において中心的な役割を果たし、猫の不妊去勢手術の普及・支援活動を行うとともに、日本捨猫防止会の設立及び運営においてもその代表者として中心的な役割を果たし、猫の適正飼養の普及啓発等に尽力する等、長年にわたり動物の愛護と適正な飼養に関して貢献。

受賞者	ひょうどう てつお 兵藤 哲夫 神奈川県横浜市
主要功績	（社）動物福祉協会横浜支部の設立及び運営において中心的な役割を果たした。また、ペット病院において獣医療を行う一方で、自治体との連携による動物等の保護収容及び譲渡活動に尽力するとともに、マスメディアや著作を通じた適正飼養の普及啓発を精力的に行う等、長年にわたり動物の愛護と適正な飼養に関し貢献。

受賞者	かわい けいこ 河合 慶子 兵庫県神戸市
主要功績	特別養護老人ホーム等への動物ふれあい活動を行うボランティア団体の設立及び運営に代表者として中心的な役割を果たすとともに、阪神淡路大震災における被災動物の救護活動において中心的な役割を果たす等、長年にわたり動物の愛護と適正な飼養に関し貢献。

受賞者	おおえだ のぶよし 大枝 信義 岡山県高梁市
主要功績	ペット病院において獣医療を行う一方で、負傷した捨て犬及び捨て猫の救護や譲渡活動に献身的に取り組むとともに、動物愛護活動の地域の指導者として、動物愛護週間行事の企画・実施に尽力する等、長年にわたり動物の愛護と適正な飼養に関して貢献。

○ 団体

受賞者	ゆうりょうかでいけんふきゅうきょうかい 優良家庭犬普及協会 神奈川県横浜市
主要功績	全国各地でしつけの行き届いた優良家庭犬の認定試験を行い、飼い主に対して犬の適正飼養と迷惑防止を徹底するとともに、犬のしつけ方教室の開催や自治体の開催する講習会への講師派遣を行う等、動物の愛護と適正な飼養に関し特に模範となるような業績を上げて貢献。

受賞者	しゃだんほうじんなごやしじゅういしかい 社団法人名古屋市獣医師会 愛知県名古屋市
主要功績	子犬及び子猫の新しい飼い主探しを行う「動物インフォメーションセンター」を開設し動物の譲渡活動に尽力するとともに、動物の飼養方法等の電話による無料相談を行う「テレフォンドクター」制度等のユニークな活動を献身的に行う等、長年にわたり動物の愛護と適正な飼養に関し貢献。